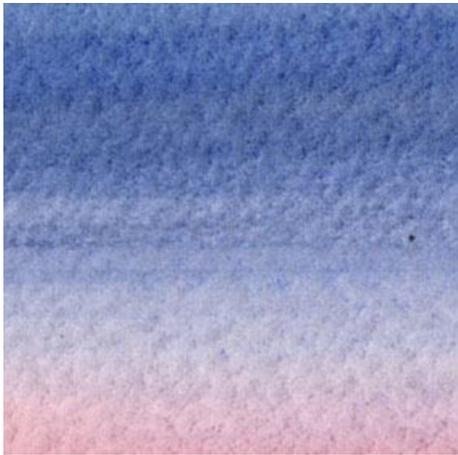


よく晴れた日の日没後 太陽とは反対側の東の空を見ると 地平線近くに濃い紫色の帯が見えることがあります これは「地球照(ちきゅうしょう)」という現象です 地球は西から東に向かって自転しているので 自分がいる場所よりも東のほうが早く夜になります 夜とはつまり「地球の影」です その影を直接見ているのが「地球影」です 地球影はいわば「地球最大の影」と言えます 地球影の上には薄桃色の帯(ヴィーナス・バンド)が見えます これは大気上層に残った「太陽光の名残り」です 夕暮れ時には是非太陽の反対側も見てください ※地球影は「日の出前の西の空」でも見るができます



これが完成した絵です



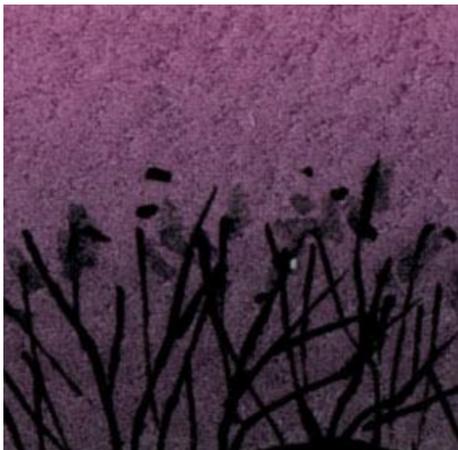
1、上空から下に向けての空のグラデーション この空のグラデーションは 横のタッチで一氣に描きます



2、一つだけ星(一番星)を描いておきます この星は「不透明の白ペン」で点描しました



3、薄桃色の「ヴィーナス・バンド」と濃い紫色の「地球影」のグラデーション これも横のタッチで一氣に描きます



4、背景が完全に乾いたあと 手前の樹木をすべてシルエットで描きます



5、樹木の鷹さや 幹の太さはさまざま 規則性はないほうが「自然な」画になります



6、地面も「真っすぐ」ではなく 少し「デコボコ」のほうが自然な感じになります